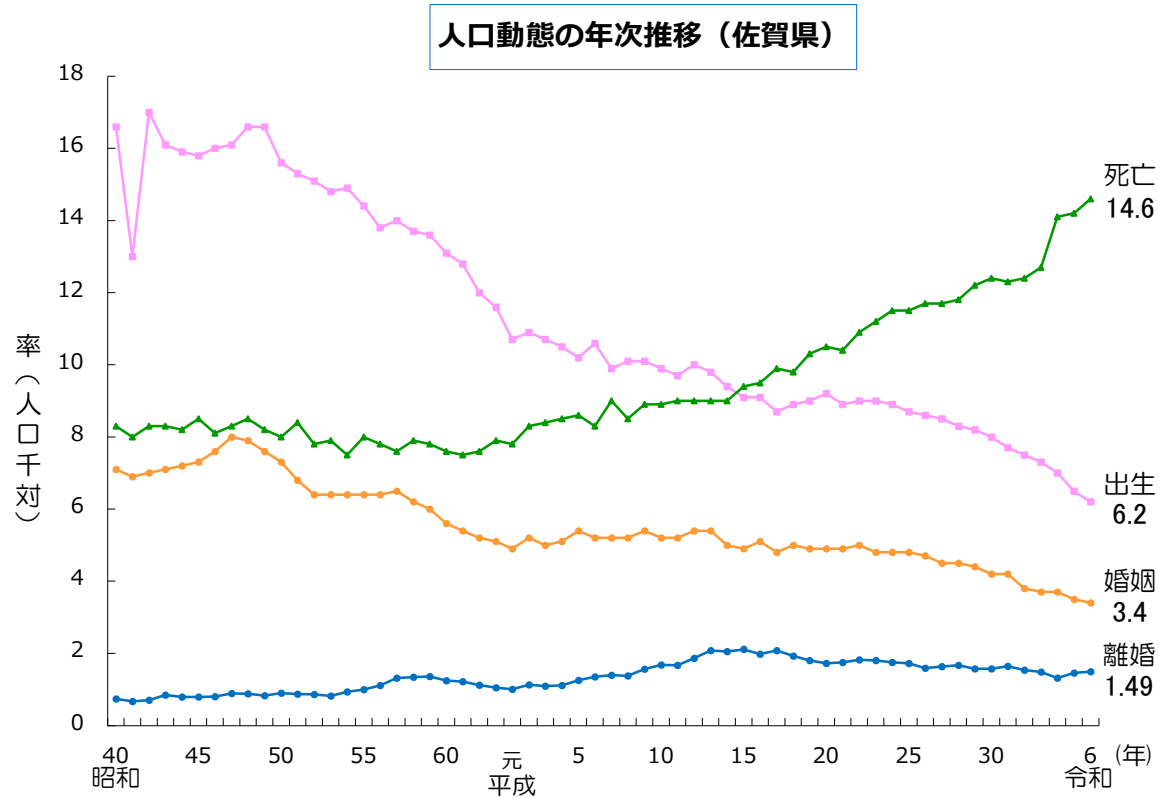


令和6年
人口動態統計月報年計（概数）の概況 ー佐賀県ー



目次

結果の概要

人口動態総覧	1
1 出生数	2
2 合計特殊出生率	2
3 死亡数	3
4 死因順位	4
5 自然増減数	5
6 死産数	5
7 婚姻件数	5
8 離婚件数	5

統計表

第1表 主な死因別、悪性新生物の主な部位別死亡数・死亡率	8
第2表 選択死因死亡数・死亡率	9
第3表 死因別死亡数・死亡率	10
第4表 三大死因死亡数、性・年齢階級別	15
第5表 乳児死亡数、新生児死亡数	17
（参考） 合計特殊出生率について	19

概 数

人 口 動 態 総 覧

佐 賀 県

		実 数				率				全国順位		令和 6 年 平均発生 間 隔		
						佐賀県		全 国						
		令和 6 年	令和 5 年	増減	対前 年比 (R 5 年=100)	令和 6 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 5 年			
出 生		4 824	5 144	△ 320	93. 8	6. 2	6. 5	5. 7	6. 0	7	6	時 分 秒		
死 亡		11 381	11 199	182	101. 6	14. 6	14. 2	13. 3	13. 0	24	26	1 49 15		
乳児死亡		13	12	1	108. 3	2. 7	2. 3	1. 8	1. 8	3	8	0 46 19		
新生児死亡		4	4	0	100. 0	0. 8	0. 8	0. 9	0. 8	30	24	675 41 32		
自然増減		△6 557	△6 055	△ 502	△108. 3	△ 8. 4	△ 7. 7	△ 7. 6	△ 7. 0	16	16	2 196 0 0		
死 産		85	108	△ 23	78. 7	17. 3	20. 6	21. 8	20. 9	44	23	…		
自然死産		43	52	△ 9	82. 7	8. 8	9. 9	9. 8	9. 6	38	22	103 20 28		
人工死産		42	56	△ 14	75. 0	8. 6	10. 7	12. 1	11. 3	43	29	204 16 45		
周産期死亡		16	16	0	100. 0	3. 3	3. 1	3. 3	3. 3	24	28	209 8 34		
妊娠満22週 以後の死産		12	12	0	100. 0	2. 5	2. 3	2. 6	2. 7	27	36	549 0 0		
早 期 新生児死亡		4	4	0	100. 0	0. 8	0. 8	0. 7	0. 6	18	13	732 0 0		
婚 姻		2 609	2 730	△ 121	95. 6	3. 4	3. 5	4. 0	3. 9	26	23	2 196 0 0		
離 婚		1 159	1 150	9	100. 8	1. 49	1. 46	1. 55	1. 52	27	28	3 22 1		
合計特殊 出生率		…	…	…	…	1. 41	1. 46	1. 15	1. 20	6	7	7 34 44		
生 活 習 慣 病 死 亡	悪性新生物	2 655	2 674	△ 19	99. 3	341. 7	340. 2	319. 3	315. 6	20	19			
	心 疾 患	1 439	1 505	△ 66	95. 6	185. 2	191. 5	188. 1	190. 7	40	37			
	脳血管疾患	649	694	△ 45	93. 5	83. 5	88. 3	85. 5	86. 3	35	33			

注：1）比率算出に用いた人口

令和5年10月1日現在推計人口（日本人人口）

（総務省統計局 「人口推計」）

令和6年10月1日現在推計人口（日本人人口）

（総務省統計局 「人口推計」）

佐賀県 786,000 人

全 国 121,193,394 人

佐賀県 777,000 人

全 国 120,295,592 人

2）率は、出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡は出生千対、死産は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対、生活習慣病死亡は人口10万対である。

3）合計特殊出生率とは、「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

4）全国順位は高率順位である。なお、同率であった場合、令和6年は概数値であるため、表示桁数により、また、令和5年は確定値であるため、表示以下桁数により順位を付している。

1 出生数は減少

出生数は4,824人で、前年の5,144人より320人減少し、出生率(人口千対)は6.2で前年の6.5を0.3ポイント下回った。

出生数を母の年齢階級(5歳階級)別にみると、30～34歳が1,588人で前年に引き続き最も多かった。また、20～24歳を除いた年齢階級で前年を下回った。

母の年齢階級別出生数

佐賀県

母の年齢	出生数				対前年増減		
	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	(6-5)年	(5-4)年	(4-3)年
総数	4 824	5 144	5 552	5 853	△ 320	△ 408	△ 301
～14歳	-	-	-	1	-	-	△ 1
15～19	31	41	48	44	△ 10	△ 7	4
20～24	502	491	555	591	11	△ 64	△ 36
25～29	1 335	1 475	1 570	1 652	△ 140	△ 95	△ 82
30～34	1 588	1 700	1 868	2 002	△ 112	△ 168	△ 134
35～39	1 090	1 147	1 199	1 259	△ 57	△ 52	△ 60
40～44	274	281	303	296	△ 7	△ 22	7
45～49	3	9	9	8	△ 6	-	1
50～	3	-	-	-	3	-	-
不詳	1	-	-	-	1	-	-

2 合計特殊出生率は低下

合計特殊出生率は1.41であり、前年の1.46を0.05ポイント下回った。

都道府県別にみると、令和6年は沖縄県、福井県、鳥取県、島根県、宮崎県に次いで第6位となり、前年の7位より順位は上がった。

合計特殊出生率の年次推移

	平成 2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和 2年	3年	4年	5年	6年
佐賀県	1.75	1.64	1.67	1.48	1.61	1.64	1.59	1.56	1.53	1.46	1.41
全 国	1.54	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.33	1.30	1.26	1.20	1.15

注：合計特殊出生率は、「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

3 死亡数は増加

死亡数は11,381人で前年の11,199人より182人増加し、死亡率（人口千対）は14.6で、前年の14.2を0.4ポイント上回った。

死亡数を年齢（5歳階級）別にみると、下表のとおり70歳以上が全体の88.8%を占めており、65歳以上を含めると全体の93.4%に上った。

また、本県の死亡率はいずれの年も全国平均を上回っているが、基準人口に全国の人口を使用した年齢調整死亡率で比べてみると全国の死亡率を下回ることから、本県の死亡率が高いのは高齢人口の割合が高いことによるものと思われる。

年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率・死亡割合

佐賀県

年齢階級	死 亡 数			死 亡 率			死 亡 割 合	
				人口千対		対前年増減		
	令和6年	令和5年	対前年増減	令和6年	令和5年		令和6年	令和5年
	人	人	人				%	%
総 数	11 381	11 199	182	14.6	14.2	0.4	100.0	100.0
0～4歳	17	14	3	0.6	0.5	0.1	0.1	0.1
5～9	1	2	△ 1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0
10～14	6	2	4	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0
15～19	3	9	△ 6	0.1	0.2	△ 0.1	0.0	0.1
20～24	15	16	△ 1	0.5	0.5	0.0	0.1	0.1
25～29	10	12	△ 2	0.4	0.4	0.0	0.1	0.1
30～34	8	17	△ 9	0.2	0.5	△ 0.3	0.1	0.2
35～39	24	28	△ 4	0.6	0.7	△ 0.1	0.2	0.3
40～44	48	47	1	1.0	1.0	0.0	0.4	0.4
45～49	61	69	△ 8	1.2	1.3	△ 0.1	0.5	0.6
50～54	106	126	△ 20	2.1	2.5	△ 0.4	0.9	1.1
55～59	179	161	18	3.8	3.4	0.4	1.6	1.4
60～64	271	272	△ 1	5.5	5.4	0.1	2.4	2.4
65～69	528	522	6	9.9	9.5	0.4	4.6	4.7
70～74	936	980	△ 44	15.5	15.6	△ 0.1	8.2	8.8
75～79	1 241	1 046	195	25.0	22.9	2.1	10.9	9.3
80～84	1 603	1 599	4	43.2	44.0	△ 0.8	14.1	14.3
85～89	2 226	2 233	△ 7	84.3	81.9	2.4	19.6	19.9
90～94	2 319	2 383	△ 64	148.2	153.0	△ 4.8	20.4	21.3
95歳以上	1 779	1 661	118	291.5	283.7	7.8	15.6	14.8

注：率及び割合は小数点第5位まで算出し、端数処理後の小数点第1位までを表示している

死亡率の年次推移

	平成 2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和 2年	3年	4年	5年	6年
佐賀県	8.3	9.0	9.0	9.9	10.9	11.7	12.4	12.7	14.1	14.2	14.6
全 国	6.7	7.4	7.7	8.6	9.5	10.3	11.1	11.7	12.9	13.0	13.3
年齢調整 死亡率※	6.8	7.5	4.6	4.3	3.9	3.6	9.6	9.7	10.5	10.5	10.6

※年齢調整死亡率とは人口構成の異なる集団での死亡率を比較するために、一定の基準人口にあてはめて調整した死亡率のことをいう。

※年齢調整死亡率は各年確定値とした。

※平成2年は「特定死因別訂正死亡率」

注：1）死亡率の分母に用いた人口

国勢調査年：「国勢調査」（総務省統計局）

それ以外の年：「人口推計」（総務省統計局）、「推計人口（各年10月1日現在）」（県統計分析課）

2）率及び割合は端数処理後の小数点第1位までを表示している。

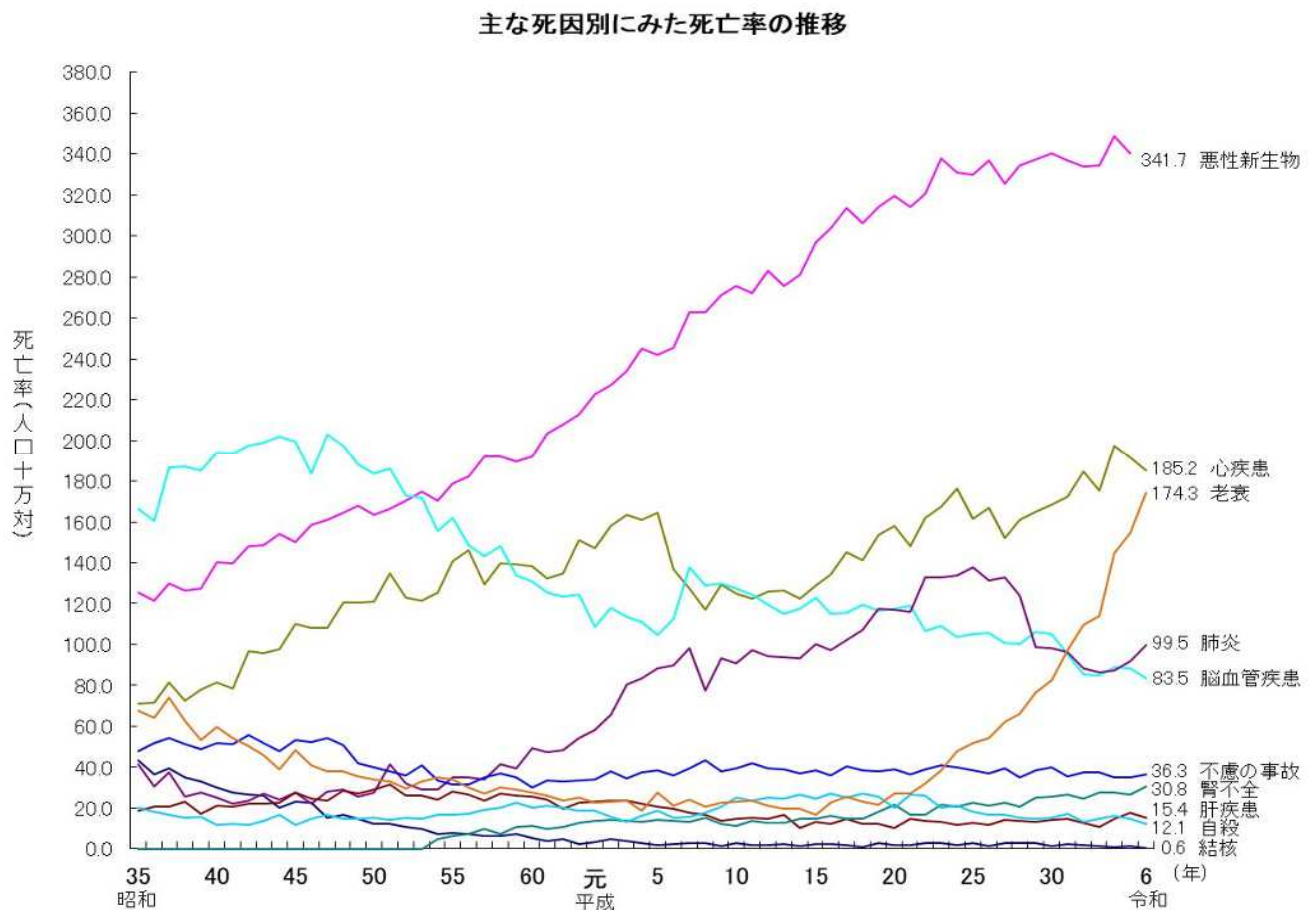
4 死因順位は悪性新生物が1位

主な死因別、悪性新生物の部位別死亡数・死亡率について、前年と比較すると第1表（統計表）のとおりである。

死因順位の第1位は悪性新生物で、昭和53年以降47年連続第1位であり、全死亡者に占める割合もおよそ23.3%で、全死亡者のおよそ4.3人に1人は悪性新生物で死亡したことになる。

主な死因の死亡率は、上位から「悪性新生物」「心疾患」「老衰」「肺炎」「脳血管疾患」の順となった。

また、悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別死亡数は「気管、気管支及び肺」「結腸」「膵」の順で多く、前年と比較すると「気管、気管支及び肺」「悪性リンパ腫」「前立腺」等は減少しているが、「結腸」「肝及び肝内胆管」「乳房」等で増加している。



注： 1) 死因分類の改正により、年次別比較には完全な内容の一致をみることはできない。

死因内容の変遷は、人口動態統計 上巻（厚生労働省）を参照のこと。

2) 表頭の死因名等は第10回死因簡単分類による。

3) 「誤嚥性肺炎」は平成29年より死因順位に用いる分類項目に追加された。

4) 平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平成29年1月適用）による原死因選択ルールの特長によるものと考えられる。

5 自然増減数は減少

出生と死亡の差である自然増減数は△6,557人で、前年の△6,055人より502人減少し、自然増減率（人口千対）は△8.4で、平成15年から22年連続でマイナスとなった。

6 死産数は減少

死産数は85胎で、前年の108胎より23胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は17.3で、前年の20.6を3.3ポイント下回った。

7 婚姻件数は減少

婚姻件数は2,609組で前年の2,730組より121組減少し、婚姻率（人口千対）は3.4で前年の3.5を0.1ポイント下回った。

また、平均初婚年齢（各届出年に結婚生活に入ったもの）は、夫で30.1歳で前年より0.1歳低くなり、妻は29.1歳で前年より0.1歳低くなった。

平均初婚年齢の年次推移

		平成 2年	7年	12年	17年	22年	27年	令和 2年	3年	4年	5年	6年
佐賀県	夫	28.4	28.4	28.0	29.0	29.6	30.2	30.2	29.7	30.3	30.2	30.1
	妻	25.9	26.3	26.5	27.4	28.2	28.9	29.1	28.6	29.0	29.2	29.1
全 国	夫	28.4	28.5	28.8	29.8	30.5	31.1	31.0	31.0	31.1	31.1	31.1
	妻	25.9	26.3	27.0	28.0	28.8	29.4	29.4	29.5	29.7	29.7	29.8

8 離婚件数は増加

離婚件数は1,159組で前年の1,150組より9組増加し、離婚率（人口千対）は1.49で前年の1.46を0.03ポイント上回った。

統計表

第1-1表 主な死因の死亡数・死亡率、全国順位

佐賀県

死 因 2)	死亡数				死亡率（人口10万対）			死亡割合（%）		全国順位（死亡率）	
	令和6年	令和5年	対前年 増減	対前年比 (R5年=100)	令和6年	令和5年	令和6年 全国	令和6年	令和5年	令和6年	令和5年
全 死 因	11 381	11 199	182	101.6	1 464.7	1 424.8	1 334.5	100.0	100.0	24	26
悪 性 新 生 物 < 腫 瘍 >	2 655	2 674	△ 19	99.3	341.7	340.2	319.3	23.3	23.9	20	19
心疾患（高血圧性を除く）	1 439	1 505	△ 66	95.6	185.2	191.5	188.1	12.6	13.4	40	37
老 衰	1 354	1 216	138	111.3	174.3	154.7	172.0	11.9	10.9	33	34
脳 血 管 疾 患	649	694	△ 45	93.5	83.5	88.3	85.5	5.7	6.2	35	33
肺 炎	773	720	53	107.4	99.5	91.6	66.6	6.8	6.4	8	9
誤 嚥 性 肺 炎	571	445	126	128.3	73.5	56.6	52.9	5.0	4.0	6	18
不 慮 の 事 故	282	277	5	101.8	36.3	35.2	38.0	2.5	2.5	36	38
新型コロナウイルス感染症	276	294	△ 18	93.9	35.5	37.4	29.8	2.4	2.6	19	18
腎 不 全	239	210	29	113.8	30.8	26.7	24.7	2.1	1.9	17	25
ア ル ツ ハ イ マ ー 病	181	207	△ 26	87.4	23.3	26.3	21.3	1.6	1.8	30	24

注： 1）令和6年の数値は概数、令和5年の数値は確定数による。
2）令和6年の全国区における死亡率上位の死因を表章している。
3）「誤嚥性肺炎」は平成29年より死因順位に用いる分類項目に追加された。

第1-2表 悪性新生物の主な部位別死亡数・死亡率

佐賀県

部位別	死亡数						死亡率（人口10万対）			死亡割合（%）	
	令和6年		令和5年		対前年 増減	対前年比 (R5年=100)	令和 6年	令和 5年	令和6年 全国	令和 6年	令和 5年
	死亡数	順位	死亡数	順位							
総 数	2 655		2 674		△ 19	99.3	341.7	340.2	319.3	100.0	100.0
口唇、口腔及び咽頭	65	13	70	12	△ 5	92.9	8.4	8.9	7.1	2.4	2.6
食 道	51	14	55	15	△ 4	92.7	6.6	7.0	8.8	1.9	2.1
胃	245	4	246	3	△ 1	99.6	31.5	31.3	31.5	9.2	9.2
結 腸	277	2	246	3	31	112.6	35.6	31.3	31.8	10.4	9.2
直腸S状結腸移行部及び直腸	106	8	102	9	4	103.9	13.6	13.0	13.4	4.0	3.8
肝及び肝内胆管	229	5	199	5	30	115.1	29.5	25.3	18.7	8.6	7.4
胆のう及びその他の胆道	130	6	119	6	11	109.2	16.7	15.1	14.3	4.9	4.5
膵	257	3	269	2	△ 12	95.5	33.1	34.2	34.3	9.7	10.1
気管、気管支及び肺	497	1	538	1	△ 41	92.4	64.0	68.4	62.8	18.7	20.1
乳 房	115	7	96	10	19	119.8	14.8	12.2	13.3	4.3	3.6
子 宮 (1)	47	15	57	14	△ 10	82.5	11.5	13.8	11.5	1.8	2.1
卵 巢 (1)	30	16	44	16	△ 14	68.2	7.4	10.7	8.3	1.1	1.6
前 立 腺 (2)	94	9	110	7	△ 16	85.5	25.5	29.5	23.4	3.5	4.1
膀 胱	66	12	61	13	5	108.2	8.5	7.8	8.1	2.5	2.3
悪性リンパ腫	84	10	103	8	△ 19	81.6	10.8	13.1	11.8	3.2	3.9
白 血 病	68	11	81	11	△ 13	84.0	8.8	10.3	8.3	2.6	3.0
〔再掲〕大腸	383	－	348	－	35	110.1	49.3	44.3	43.8	14.4	13.0

注： 1）令和6年の数値は概数、令和5年の数値は確定数による。
2）死亡割合は、端数処理の関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。
3）(1)は女性の数値、(2)は男性の数値である。
4）(3)「〔再掲〕大腸」は「結腸」と「直腸S状結腸移行部及び直腸」の合計を示す。

第2表 選択死因死亡数・死亡率（人口10万対）・性別

令和6年（概数）佐賀県

死因分類 番 号	選択死因 分類コード	死 因	死 亡 数			死 亡 率		
			総数	男	女	総数	男	女
全 死 因			11 381	5 515	5 866	1 464.7	1 494.6	1 437.7
01200	Se 01	結核	5	3	2	0.6	0.8	0.5
02100	Se 02	悪性新生物	2 655	1 526	1 129	341.7	413.6	276.7
02102	Se 03	食道	51	40	11	6.6	10.8	2.7
02103	Se 04	胃	245	153	92	31.5	41.5	22.5
02104	Se 05	結腸	277	148	129	35.6	40.1	31.6
02105	Se 06	直腸S状結腸移行部及び直腸	106	58	48	13.6	15.7	11.8
02106	Se 07	肝及び肝内胆管	229	142	87	29.5	38.5	21.3
02107	Se 08	胆のう及びその他の胆道	130	56	74	16.7	15.2	18.1
02108	Se 09	膵	257	133	124	33.1	36.0	30.4
02110	Se 10	気管, 気管支及び肺	497	369	128	64.0	100.0	31.4
02112	Se 11	乳房	115	1	114	14.8	0.3	27.9
02113	Se 12	子宮	47	.	47	11.5	.	11.5
02119	Se 13	白血病	68	39	29	8.8	10.6	7.1
04100	Se 14	糖尿病	107	64	43	13.8	17.3	10.5
09100	Se 15	高血圧性疾患	87	30	57	11.2	8.1	14.0
09200	Se 16	心疾患（高血圧性を除く）	1 439	594	845	185.2	161.0	207.1
09202	Se 17	急性心筋梗塞	178	104	74	22.9	28.2	18.1
09203	Se 18	その他の虚血性心疾患	105	59	46	13.5	16.0	11.3
09206	Se 19	不整脈及び伝導障害	228	110	118	29.3	29.8	28.9
09207	Se 20	心不全	749	256	493	96.4	69.4	120.8
09300	Se 21	脳血管疾患	649	316	333	83.5	85.6	81.6
09301	Se 22	くも膜下出血	99	39	60	12.7	10.6	14.7
09302	Se 23	脳内出血	197	108	89	25.4	29.3	21.8
09303	Se 24	脳梗塞	335	162	173	43.1	43.9	42.4
09400	Se 25	大動脈瘤及び解離	122	62	60	15.7	16.8	14.7
10200	Se 26	肺炎	773	399	374	99.5	108.1	91.7
10400	Se 27	慢性閉塞性肺疾患	127	104	23	16.3	28.2	5.6
10500	Se 28	喘息	11	8	3	1.4	2.2	0.7
11300	Se 29	肝疾患	120	76	44	15.4	20.6	10.8
14200	Se 30	腎不全	239	124	115	30.8	33.6	28.2
18100	Se 31	老衰	1 354	341	1 013	174.3	92.4	248.3
20100	Se 32	不慮の事故	282	148	134	36.3	40.1	32.8
20101	Se 33	交通事故	23	12	11	3.0	3.3	2.7
20200	Se 34	自殺	94	68	26	12.1	18.4	6.4

注：1）子宮の悪性新生物の死亡率は、女性人口10万に対する率である。

2）死亡率の分母に用いた人口：令和6年10月1日現在推計人口（日本人人口）

（総務省統計局「人口推計」）

第3表 死亡数・死亡率（10万対），死因（死因简单分類）別

死因分類 番号	死 因	死 亡 数			死 亡 率
		総数	男	女	
	総 数	11 381	5 515	5 866	1 464.7
01000	感染症及び寄生虫症	147	62	85	18.9
01100	腸管感染症	25	7	18	3.2
01200	結核	5	3	2	0.6
01201	呼吸器結核	4	3	1	0.5
01202	その他の結核	1	—	1	0.1
01300	敗血症	61	35	26	7.9
01400	ウイルス性肝炎	12	3	9	1.5
01401	B型ウイルス性肝炎	5	2	3	0.6
01402	C型ウイルス性肝炎	7	1	6	0.9
01403	その他のウイルス性肝炎	—	—	—	—
01500	ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	—	—	—	—
01600	その他の感染症及び寄生虫症	44	14	30	5.7
02000	新生物<腫瘍>	2 750	1 577	1 173	353.9
02100	悪性新生物<腫瘍>	2 655	1 526	1 129	341.7
02101	口唇, 口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	65	40	25	8.4
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	51	40	11	6.6
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	245	153	92	31.5
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	277	148	129	35.6
02105	直腸 S 状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	106	58	48	13.6
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	229	142	87	29.5
02107	胆のう及びその他の胆道の 悪性新生物<腫瘍>	130	56	74	16.7
02108	脾の悪性新生物<腫瘍>	257	133	124	33.1
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	5	3	2	0.6
02110	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	497	369	128	64.0
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	12	5	7	1.5
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	115	1	114	14.8
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍>（1）	47	・	47	11.5
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍>（1）	30	・	30	7.4
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍>（2）	94	94	・	25.5
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	66	45	21	8.5
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	35	18	17	4.5
02118	悪性リンパ腫	84	50	34	10.8
02119	白血病	68	39	29	8.8
02120	その他のリンパ組織, 造血組織 及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	26	14	12	3.3
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	216	118	98	27.8
02200	その他の新生物<腫瘍>	95	51	44	12.2
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	13	5	8	1.7
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	82	46	36	10.6
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	41	15	26	5.3
03100	貧血	25	7	18	3.2
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	16	8	8	2.1
04000	内分泌, 栄養及び代謝疾患	203	114	89	26.1
04100	糖尿病	107	64	43	13.8
04200	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	96	50	46	12.4

注：1）（1）は女性人口10万に対する率である。

2）（2）は男性人口10万に対する率である。

3）死亡率の分母に用いた人口：「人口推計（令和6年10月1日現在）」（総務省統計局）

死因分類 番号	死 因	死 亡 数			死 亡 率
		総数	男	女	
05000	精神及び行動の障害	155	63	92	19.9
05100	血管性及び詳細不明の認知症	134	52	82	17.2
05200	その他の精神及び行動の障害	21	11	10	2.7
06000	神経系の疾患	428	200	228	55.1
06100	髄膜炎	2	1	1	0.3
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	19	13	6	2.4
06300	パーキンソン病	89	45	44	11.5
06400	アルツハイマー病	181	59	122	23.3
06500	その他の神経系の疾患	137	82	55	17.6
07000	眼及び付属器の疾患	-	-	-	-
08000	耳及び乳様突起の疾患	-	-	-	-
09000	循環器系の疾患	2 358	1 026	1 332	303.5
09100	高血圧性疾患	87	30	57	11.2
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	31	10	21	4.0
09102	その他の高血圧性疾患	56	20	36	7.2
09200	心疾患（高血圧性を除く）	1 439	594	845	185.2
09201	慢性リウマチ性心疾患	17	7	10	2.2
09202	急性心筋梗塞	178	104	74	22.9
09203	その他の虚血性心疾患	105	59	46	13.5
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	105	30	75	13.5
09205	心筋症	20	9	11	2.6
09206	不整脈及び伝導障害	228	110	118	29.3
09207	心不全	749	256	493	96.4
09208	その他の心疾患	37	19	18	4.8
09300	脳血管疾患	649	316	333	83.5
09301	くも膜下出血	99	39	60	12.7
09302	脳内出血	197	108	89	25.4
09303	脳梗塞	335	162	173	43.1
09304	その他の脳血管疾患	18	7	11	2.3
09400	大動脈瘤及び解離	122	62	60	15.7
09500	その他の循環器系の疾患	61	24	37	7.9
10000	呼吸器系の疾患	1 786	1 001	785	229.9
10100	インフルエンザ	19	11	8	2.4
10200	肺炎	773	399	374	99.5
10300	急性気管支炎	3	2	1	0.4
10400	慢性閉塞性肺疾患	127	104	23	16.3
10500	喘息	11	8	3	1.4
10600	その他の呼吸器系の疾患	853	477	376	109.8
10601	誤嚥性肺炎	571	323	248	73.5
10602	間質性肺疾患	146	86	60	18.8
10603	その他の呼吸器系の疾患 （10601及び10602を除く）	136	68	68	17.5
11000	消化器系の疾患	418	208	210	53.8
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	14	6	8	1.8
11200	ヘルニア及び腸閉塞	74	35	39	9.5
11300	肝疾患	120	76	44	15.4
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	47	23	24	6.0
11302	その他の肝疾患	73	53	20	9.4
11400	その他の消化器系の疾患	210	91	119	27.0
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	32	12	20	4.1

死因分類 番号	死 因	死 亡 数			死 亡 率
		総数	男	女	
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	72	29	43	9.3
14000	腎尿路生殖器系の疾患	433	186	247	55.7
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	58	18	40	7.5
14200	腎不全	239	124	115	30.8
14201	急性腎不全	21	9	12	2.7
14202	慢性腎臓病	189	103	86	24.3
14203	詳細不明の腎不全	29	12	17	3.7
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	136	44	92	17.5
15000	妊娠, 分娩及び産じょく（1）	-	-	-	-
16000	周産期に発生した病態	4	1	3	0.5
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	1	1	-	0.1
16200	出産外傷	-	-	-	-
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	3	-	3	0.4
16400	周産期に特異的な感染症	-	-	-	-
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	-	-	-	-
16600	その他の周産期に発生した病態	-	-	-	-
17000	先天奇形, 変形及び染色体異常	12	2	10	1.5
17100	神経系の先天奇形	-	-	-	-
17200	循環器系の先天奇形	4	1	3	0.5
17201	心臓の先天奇形	2	1	1	0.3
17202	その他の循環器系の先天奇形	2	-	2	0.3
17300	消化器系の先天奇形	1	1	-	0.1
17400	その他の先天奇形及び変形	3	-	3	0.4
17500	染色体異常, 他に分類されないもの	4	-	4	0.5
18000	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	1 792	605	1 187	230.6
18100	老衰	1 354	341	1 013	174.3
18200	乳幼児突然死症候群	-	-	-	-
18300	その他の症状, 徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの	438	264	174	56.4
20000	傷病及び死亡の外因	474	277	197	61.0
20100	不慮の事故	282	148	134	36.3
20101	交通事故	23	12	11	3.0
20102	転倒・転落・墜落	81	40	41	10.4
20103	不慮の溺死及び溺水	40	17	23	5.1
20104	不慮の窒息	64	34	30	8.2
20105	煙, 火及び火災への曝露	-	-	-	-
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	-	-	-	-
20107	その他の不慮の事故	74	45	29	9.5
20200	自殺	94	68	26	12.1
20300	他殺	-	-	-	-
20400	その他の外因	98	61	37	12.6
22000	特殊目的用コード	276	137	139	35.5
22100	重症急性呼吸器症候群[SARS]	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	276	137	139	35.5
22201	新型コロナウイルス感染症	276	137	139	35.5
22202	新型コロナウイルス感染症ワクチン	-	-	-	-
22203	その他の特殊目的用コード (22201及び22202を除く)	-	-	-	-

第4表 三大死因死亡数, 性・年齢階級別 (2-1)

年 齢	全 死 因			悪 性 新 生 物									
				総 数		口唇, 口腔, 咽頭		食 道		胃		結 腸	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 数	11 381	5 515	5 866	1 526	1 129	40	25	40	11	153	92	148	129
0	13	6	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0～ 4	17	8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～ 9	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	6	3	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～24	15	10	5	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-
25～29	10	5	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30～34	8	4	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
35～39	24	14	10	6	4	1	-	-	-	-	1	-	-
40～44	48	33	15	5	9	-	1	-	-	-	-	-	-
45～49	61	39	22	10	11	-	-	-	-	1	-	-	1
50～54	106	66	40	15	23	2	2	2	-	-	1	1	1
55～59	179	121	58	43	32	2	1	1	-	3	2	3	3
60～64	271	176	95	70	53	2	2	6	-	1	2	10	7
65～69	528	363	165	144	92	4	2	3	2	13	6	13	4
70～74	936	636	300	253	122	5	4	10	2	25	9	28	9
75～79	1 241	822	419	311	150	12	1	10	2	42	8	31	17
80～84	1 603	904	699	266	167	6	3	2	3	32	15	15	22
85～89	2 226	1 108	1 118	211	183	4	1	2	-	16	12	18	26
90～94	2 319	831	1 488	150	168	2	4	3	1	16	22	21	25
95～99	1 429	329	1 100	35	96	-	3	1	1	3	10	7	14
100～	350	40	310	2	16	-	1	-	-	-	4	1	-
不 詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

令和6年（概数）佐賀県

[illegible]

第4表 三大死因死亡数, 性・年齢階級別 (2-2)

年 齢	悪 性 新 生 物													
	皮 膚		乳 房		子 宮		卵 巢		前 立 腺		膀 胱		中 枢 神 経 系	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 数	5	7	1	114	.	47	.	30	94	.	45	21	18	17
0	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
1	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
2	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
3	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
4	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
0～ 4	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
5～ 9	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
15～19	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
20～24	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	1	-
25～29	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-
30～34	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	1
35～39	-	-	-	2	.	-	.	-	-	.	-	-	3	1
40～44	-	-	-	1	.	3	.	1	-	.	-	-	-	1
45～49	-	-	-	3	.	2	.	2	-	.	1	-	2	-
50～54	-	-	-	8	.	2	.	3	-	.	1	-	-	-
55～59	-	1	-	10	.	3	.	1	1	.	1	-	2	2
60～64	1	-	-	18	.	4	.	-	3	.	2	-	2	1
65～69	-	2	-	12	.	5	.	7	3	.	1	2	-	4
70～74	-	-	-	16	.	3	.	2	8	.	5	4	5	4
75～79	-	-	1	16	.	6	.	3	15	.	7	1	1	-
80～84	3	1	-	10	.	4	.	3	21	.	7	4	-	1
85～89	1	1	-	6	.	5	.	5	24	.	9	3	1	1
90～94	-	-	-	9	.	6	.	2	12	.	9	4	-	1
95～99	-	2	-	2	.	3	.	1	7	.	2	3	1	-
100～	-	-	-	1	.	1	.	-	-	.	-	-	-	-
不 詳	-	-	-	-	.	-	.	-	-	.	-	-	-	-

令和6年（概数）佐賀県

[illegible]

第5表 乳児死亡数, 新生児死亡数

乳児死因 分類番号	死 因	乳児死亡数			新生児死亡数		
		総数	男	女	総数	男	女
	総 数	13	6	7	4	1	3
Ba 01	腸管感染症	-	-	-	-	-	-
Ba 02	敗血症	-	-	-	-	-	-
Ba 03	麻疹	-	-	-	-	-	-
Ba 04	ウイルス性肝炎	-	-	-	-	-	-
Ba 05	その他の感染症及び寄生虫症	-	-	-	-	-	-
Ba 06	悪性新生物 <腫瘍>	-	-	-	-	-	-
Ba 07	白血病	-	-	-	-	-	-
Ba 08	その他の悪性新生物 <腫瘍>	-	-	-	-	-	-
Ba 09	その他の新生物 <腫瘍>	1	1	-	-	-	-
Ba 10	栄養失調症及びその他の栄養欠乏症	-	-	-	-	-	-
Ba 11	代謝障害	-	-	-	-	-	-
Ba 12	髄膜炎	-	-	-	-	-	-
Ba 13	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	-	-	-	-	-	-
Ba 14	脳性麻痺	-	-	-	-	-	-
Ba 15	心疾患（高血圧性を除く）	-	-	-	-	-	-
Ba 16	脳血管疾患	-	-	-	-	-	-
Ba 17	インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
Ba 18	肺炎	-	-	-	-	-	-
Ba 19	喘息	-	-	-	-	-	-
Ba 20	ヘルニア及び腸閉塞	-	-	-	-	-	-
Ba 21	肝疾患	-	-	-	-	-	-
Ba 22	腎不全	-	-	-	-	-	-
Ba 23	周産期に発生した病態	4	1	3	4	1	3
Ba 24	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	1	1	-	1	1	-
Ba 25	出産外傷	-	-	-	-	-	-
Ba 26	出生時仮死	-	-	-	-	-	-
Ba 27	新生児の呼吸窮<促>迫	1	-	1	1	-	1
Ba 28	周産期に発生した肺出血	-	-	-	-	-	-

令和6年（概数）佐賀県

乳児死因 分類番号	死 因	乳児死亡数			新生児死亡数		
		総数	男	女	総数	男	女
Ba 29	周産期に発生した心血管障害	1	-	1	1	-	1
Ba 30	その他の周産期に特異的な呼吸障害 及び心血管障害	1	-	1	1	-	1
Ba 31	新生児の細菌性敗血症	-	-	-	-	-	-
Ba 32	その他の周産期に特異的な感染症	-	-	-	-	-	-
Ba 33	胎児及び新生児の出血性障害及び 血液障害	-	-	-	-	-	-
Ba 34	その他の周産期に発生した病態	-	-	-	-	-	-
Ba 35	先天奇形, 変形及び染色体異常	3	-	3	-	-	-
Ba 36	神経系の先天奇形	-	-	-	-	-	-
Ba 37	心臓の先天奇形	1	-	1	-	-	-
Ba 38	その他の循環器系の先天奇形	-	-	-	-	-	-
Ba 39	呼吸器系の先天奇形	-	-	-	-	-	-
Ba 40	消化器系の先天奇形	-	-	-	-	-	-
Ba 41	筋骨格系の先天奇形及び変形	-	-	-	-	-	-
Ba 42	その他の先天奇形及び変形	-	-	-	-	-	-
Ba 43	染色体異常, 他に分類されないもの	2	-	2	-	-	-
Ba 44	乳幼児突然死症候群	-	-	-	-	-	-
Ba 45	その他のすべての疾患	5	4	1	-	-	-
Ba 46	不慮の事故	-	-	-	-	-	-
Ba 47	交通事故	-	-	-	-	-	-
Ba 48	転倒・転落・墜落	-	-	-	-	-	-
Ba 49	不慮の溺死及び溺水	-	-	-	-	-	-
Ba 50	胃内容物の誤えん及び気道閉塞を 生じた食物等の誤えん	-	-	-	-	-	-
Ba 51	その他の不慮の窒息	-	-	-	-	-	-
Ba 52	煙, 火及び火炎への曝露	-	-	-	-	-	-
Ba 53	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	-	-	-	-	-	-
Ba 54	その他の不慮の事故	-	-	-	-	-	-
Ba 55	他殺	-	-	-	-	-	-
Ba 56	その他の外因	-	-	-	-	-	-

合計特殊出生率について

合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

（計算式）

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \quad (15\text{歳から}49\text{歳までの合計})$$

〔令和6年合計特殊出生率(佐賀県)の算出表〕

年齢階級 (歳)	年齢階級別 女性人口(人) ①	母の年齢別 出生数 (人) ②	母の年齢階級別 出生率 ②/①×5
15～19	19,000	31	0.00816
20～24	16,000	502	0.15688
25～29	15,000	1,335	0.44500
30～34	17,000	1,588	0.46706
35～39	20,000	1,090	0.27250
40～44	24,000	274	0.05708
45～49	26,000	3	0.00058
計	137,000	4,823	1.40725

合計特殊出生率

1.41

注：分母に用いた女性人口：「人口推計（令和6年10月1日現在）」（総務省統計局）